



## 国際・交流事業通信 第3号

2014.09.26発行

2014-2015年度国際・交流事業主任  
川本 龍資(名古屋クラブ)

### BF代表 森田さんのインド国際大会参加報告！

ワイズダム発展のため、日々のご奉仕に感謝申し上げます。国際・交流事業通信第3号は、今年8月の第71回国際大会(インド:チェンナイ)に、BF代表(パーシャルグランツ)として訪問されました、京都パレスクラブ森田美都子さんによる実施報告をご紹介します。現在、次年度のBF代表の応募期間中であることは、既にお知らせの通りですが、森田レポートを是非ご一読くださり、事業への関心を一層強くしてくだされれば幸いです。

私は、現在各部にて開催中の部会に参加させていただいています。部の特徴が良く表されていることを肌で感じています。良き交わりの時を共有する機会を与えてくださっている、各部の部長様はじめメンバーの皆様感謝を申し上げます。次回は「部会特集」を予定しています。

#### BF Deregate を拝命して

京都パレスクラブ 森田美都子

この度、BFパーシャルグラントとして第71回インド国際大会へ参加させて頂きました。多様性と調和する神秘の国インド。日本からは最も遠いアジア圏と意識し、旅好きの私が何故か訪れるチャンスもないままにやり過ぎていたその国インド。ベンガル湾に面した南インド最大の政治、経済の中心であるチェンナイ(旧マドラス)で2014年8月7日~10日にかけてインド国際大会は開催されました。大会が行われたChennaiトレードセンターは空港、宿泊ホテルにほど近い広々とした公園に囲まれた素晴らしいロケーション。南インドのアカデミックな豊かさを感じる会場で肅々と大会は執り行われました。

その中で、私がBF代表として特記すべき経験は、初日のオープニングセレモニーにありました。67か国のフラッグセレモニーで、なんと、私はトップに入場する指名を戴いたのです。“Ms, Mitsuko Morita BF delegate Japan!” といった内容の朗々たる西村国際書記の会場に響き渡る紹介を受け、一步一步これ以上の緊張はない表情でステージ前へ進みました。私が掲げたフラッグは、「ARUBA」という西インド諸島に浮かぶサンゴ礁の島、カリブ海のラスベガスと呼ばれる、行ったことも見たこともない憧れの国。カナダ・カリブ海APが「ありがとう、私のエリアのフラッグで入場してくれて」とハグされた時は、思わず「それ以上に私に生涯忘れない思い出を下さったことに感謝します！」と全身で喜びを伝えました。

厳粛なセレモニーに始まり国際会長、国際役員、エリア会長等各役員の紹介、交代式、部門別分科会、エリア委員会、華やかなる夜な夜なの各主催者によるパーティー・晩餐会etc.。多くのゲストスピーカーによる基調講演の中で、「理想を通じて自由の獲得」といったテーマでお話があり、質疑応答の席でインドの若者が世界は、どんどん変わっていくのに変革のないこの法律でいいのか」といった質問に対し、スピーカーが熱っぽく時間も忘れて若者に答弁される姿勢にインドの変わろうとしている息吹を感じる場面もあり、非常に印象的でした。4日間に亘るインド国際大会は、BF代表としての緊張の中に、しっかりと全てを味わい体験しようという意識が自ずと湧き上がる私にとって、内容濃き大会でもありました。

少し勇気を出して、少しの活性化がここから感じてもらえれば、と背中を押されて素直にBF代表に応募させて頂いた所以の貴重な結果です。

我々Y'sメンは、国際協会メンバーです。いつも大きく世界を感じるチャンスは用意されています。「さー、みんな視野を地球規模に転じましょう！私がこんな代えがたい、感動あふれる体験ができたのです。次はあなたの番です。」

同じワイズメンズクラブの世界中の仲間たちが、「握手をして交流を深めましょう」と国境を越えて待っています。この実り多き素晴らしいBF事業に参加できたことに心から感謝申し上げます。

熱烈歓迎! ホストウーマンと共に



フラグセレモニーにて Aruba 国旗を掲げる 大緊張の一瞬



壇上にて記念撮影!どこみてんの?



オープニングセレモニー



インドよいとこ一度はおいで!

